

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 5 月 19 日 作成
20年度決算把握後 平成 21 年 10 月 15 日 作成

事務事業名		郡市農業改良普及協議会参画事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合計 画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	産業振興部	課長名 渡邊直美
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名 上山直美
	基本事業	32	関係機関との連携の強化		所属班	農業振興班	(内線) 1166
予算科目		会計 1	款 6	項 1	目 5	事業連番 10297	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 平成18 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		成果優先度評価結果	12
						コスト削減優先度評価結果	6.20

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)
【事業の内容】農業改良普及事業の目的を達成するため、市町・JA菊池等各関係機関と一体となって、重点普及計画に基づき、地域と連動しながら活力ある農業の実現を目指して、各種研修会、担いての育成、女性の社会参画支援等を実施。

【業務の流れ】
総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務

【主な予算費目】負担金及び交付金

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 総会及び研修会への参加、負担金の支払い事務	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成20年度と同じ	
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	ア 総会・研修会への参加回数 回 → イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 職員	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)	ア 担当職員数 人 → イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 菊池地域農業の広域的な情報を入手することができる	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)	ア 有効な参考情報を入手できた職員の割合 % → イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 連携して取り組める	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)	ア 連携によって開発された特産品の数 個 → イ 連携によって販売された農畜産物の売上高 千円

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 0 0 0
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	22	18	18	18	18		
	(A) 事業費計	千円	22	18	18	18	18	0		
	人件費	うち指定経費	千円							
		うち時間外、特殊勤務手当	千円							
		正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
延べ業務時間		時間	12	12	12	18	18	18		
(B)人件費計	千円	48	48	48	72	72	72	72		
トータルコスト(A)+(B)	千円	70	66	66	90	90	72	72		

活動指標	ア 回	2	2	2	2	2	2	2	2	目 標 合 計 値 画 22 年 度
対象指標	ア 人	3	3	3	3	3	3	3	3	
成果指標	ア %	100	100	100	100					
上位成果指標	ア 個	未把握	未把握	未把握	0				0	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

本会は、菊池市町、JA菊池で構成され、関係機関一体となり普及計画に基づき活力ある農業の実現を目指す組織

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?農業後継者が育っている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?農業女性の活動支援、指導農業者の研修、4Hクラブ支援等により、組織の重要性が認知されている。

事務事業名	郡市農業改良普及協議会参画事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 情報を入手できることにより結果の「連携して取り組める」ことに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 農業政策において、担当する職員が、広域的轄専門的な情報を入手することは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象、意図とも妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 組織体が、管内市町、JA菊池で構成され、連携しているため、成果向上が期待できる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 菊池地域農業の広域的な情報を入手できなくなる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 組織体が管内市町、JA菊池で構成されており、1市の都合は無理 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 負担金は、農家戸数、経営耕地面積等で算出されており、市として関与できない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小の人員で最小の時間で行っており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 専門性や専門の(情報を入手するための事業であり公平公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性については、組織体が菊池管内市町、JA菊池で構成され、連携による期待が大きい。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 組織体が、管内市町、JA菊池で構成され、活力ある農業を目指している。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																	
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持 低下			
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上		○															
	維持 低下																	

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策				
-----------------------------------	--	--	--	--

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	12	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)